

令和2年度公共事業再評価諮問箇所一覧表

道路課

令和2年度公共事業再評価諮問箇所一覧表

No.	事業名	事業箇所 (地区名)	事業年度 (上段:前回) (下段:今回)	進捗率 (上段:前回) (下段:今回)	対応方針
1	道路整備交付金事業 (防災・安全交付金)	北茂安三田川線 (西尾橋)	— H23～R8	— 59%	継続
2	道路整備交付金事業 (社会資本整備総合交付金)	唐津北波多線 (唐津)	— H23～R6	— 54%	継続
3	道路改良事業	国道208号 (佐賀道路)	— H28～R8	— 5%	継続
4	道路整備交付金事業 (社会資本整備総合交付金)	佐賀外環状線 (下和泉)	H21～R2 H21～R3	72% 84%	継続
5	道路整備交付金事業 (社会資本整備総合交付金)	嬉野下宿塩田線 (下宿)	H15～R1 H15～R3	73% 93%	継続
6	道路整備交付金事業 (防災・安全交付金)	武雄福富線 (福富)	H26～R2 H26～R5	59% 79%	継続
7	道路改良事業	国道444号 (佐賀福富道路)	H13～R4 H13～R4	49% 95%	継続

道路事業のB/Cの考え方

○総便益(B): 道路整備によりもたらされる総便益額

(内訳)

・走行時間短縮便益

＝車両1台当たりの時間価値 × 短縮時間 × 交通量

・走行経費減少便益

＝道路整備による走行経費の減少 × 走行距離 × 交通量

・交通事故減少便益

＝道路整備による人身事故件数の減少 × 人身事故一件当たり平均損失額

(人的損失額、物的損失額、渋滞損失額)

○総費用(C): 道路整備及び維持管理に要する総費用

(内訳)

・事業費

・維持管理費

○費用便益比: 総便益(B) / 総費用(C)

※便益と維持管理費は、供用開始後50年間で算定